

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	洛和山科小山児童園 てくてく親子教室		
○保護者評価実施期間	R8年1月4日		R8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	R8年1月4日		R8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	常勤4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	有資格者(心理職・保育士・言語聴覚士)が揃い、児童発達支援の経験年数も3~15年以上と経験を蓄積できているところが当事業所の強みです。	「職員も含めてチームで育ちあう」を志し、療育グループの子どもとそのグループを担当している職員も一緒に、関わり合いの中で進化することを目指しています。そのため、発達心理学に精通する講師の方をお招きし、OJTを行っています。	多職種からのアドバイスを受けるために、児童発達支援センター等に講師依頼をしています。また、支援センター等内で研修させていただきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者相談を受けることができる職員の不足により、相談援助の機会を十分にとることができませんでした。また、保護者会や学習会など、通常の支援以外の保護者向けの支援活動ができていません。	保護者会や学習会をするスペースや時間帯が捻出できていません。また、担当できる職員(人員体制)が確保できていません。	職員体制の充実を目指します。グループ休みの時間帯に計画できるようにしていきます。